

**DH SYSTEM**

大日本塗料株式会社

商品番号 184902

エポニックスH

1. 塗料名 厚膜形エポキシ樹脂塗料 (300 μ m)
 2. 規格 NEXCO-P-13
 3. 特徴 1) 1回塗で厚膜が得られ、塗装作業性がすぐれている。
 2) 耐水性、耐海水性等の防食性にすぐれている。

4. 塗料性状

項目	内容					
容姿	2液性					
荷姿	5kg \times 2 (主剤 2.5kg、硬化剤 2.5kg) 18kg \times 2 (主剤：9.0kg、硬化剤：9.0kg)					
色相	N-7.0、N-8.5					
密度 (23 $^{\circ}$ C)	塗料	1.57				
	揮発分	0.86				
粘度 (23 $^{\circ}$ C)	120~180 ポイズ (2号ローター)					
加熱残分	95%					
乾燥時間	温度	5 $^{\circ}$ C	10 $^{\circ}$ C	20 $^{\circ}$ C	30 $^{\circ}$ C	40 $^{\circ}$ C
	指触	10時間	8時間	6時間	4時間	3時間
	半硬化	48時間	24時間	16時間	10時間	8時間
標準膜厚	300 μ m					
引火点	SDS参照					
発火点	SDS参照					
爆発限界 (下限~上限)	SDS参照					

上記塗料性状の数値は標準を示すものであり、若干の変動がある。

5. 塗装基準

項目	内容					
素地調整*	—					
調合法	主剤 50部、硬化剤 50部 (重量比)					
可使時間**	5 $^{\circ}$ C	10 $^{\circ}$ C	20 $^{\circ}$ C	30 $^{\circ}$ C	40 $^{\circ}$ C	
	5時間	5時間	3時間	1.5時間	30分	
温度・湿度制限*	温度：5 $^{\circ}$ C以下、湿度：85%RH以上					
使用シンナー	エポニックス橋梁用シンナー及び同夏型					
塗装方法	塗装方法*	エアレス塗装			刷毛塗り	
	希釈率	5~10%			0~5%	
	標準使用量*	1100g/m 2			1000g/m 2	
	標準膜厚*	300 μ m			300 μ m	
	カット管理膜厚	400 μ m			400 μ m	
エアレス塗装条件	1次圧 0.4MPa (4kg/cm 2) 以上、 2次圧 18MPa (180kg/cm 2) 以上 E7-コンピガン (チップ No. 1950~2460)					
塗装間隔* (20 $^{\circ}$ C)	最小	1日				
	最大	10日				

注) *は NEXCO 構造物施工管理要領 (平成 29 年 7 月) による。

** 可使時間は 2L 缶に小分け調合した量での時間を示す。

6. 使用上の注意

- 被塗面のさび、油、湿気、じんあい等の有害な付着物は完全に除去すること。
- 使用時には主剤と硬化剤を規定の割合に混合し、十分に攪拌して均一な塗料状態にすること。混合比を間違えると十分に塗膜性能を発揮しないばかりか塗膜が硬化しないことがある。
- 主剤と硬化剤を混合した後は、可使時間以内に使い尽くすこと。
- 希釈には、エポニックス橋梁用シンナーを使用する。
- スプレー塗装の場合、塗装機器はホップ比 45:1 以上のホップ型エアレスで塗料ホースは 3/8 インチ \times 30m 以下として下さい。

7. 関連法則

	主剤	硬化剤
危険物表示	指定可燃物	指定可燃物
有機溶剤区分	—	—
有害物質表示	SDS参照	SDS参照
劇物表示	—	—

8. 使用上の注意【警告】

- 安全情報に関する内容は、SDSをご参照下さい。

使用上の注意の詳細は容器のラベルに表示。